

# ふちゅう歴史散歩

Vol. 81

## 青目寺の石造物



石造五輪塔  
(伝うしの塔)



青目寺石造水鉢



青目寺塔婆  
(五層石塔婆)

亀ヶ岳中腹にある現在の青目寺の周辺には、中世の貴重な石造物が多く見られます。

収蔵庫の裏にある青目寺塔婆(五層石塔婆)は、高さ2・08mで、基礎の正面に「正応五年(1292)二月二十八日、願主源□」の銘文がある花崗岩製の五層塔です。石製の塔(塔婆)は供養塔として造られることが多いようです。軒が厚く、鎌倉時代の特色をよく表していて、広島県の重要文化財に指定されています。

境内の入り口には、花崗岩でできた水鉢があります。鉢は八角形で、側面に蓮華文が刻まれています。竿は下半分の角を削って「天文二四年(1555)」の銘があります。鶴飼町の常福寺にある水鉢も同じ形をしています。

また、青目寺西方の山中には、石造五輪塔(伝うしの塔)があります。花崗岩製で大形のもので、その形から鎌倉時代初期のものと考えられています。広島県内でも最古の部類に入るといわれています。ウオーキングの合間に見学してみてください。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

## ふちゅう Sai 発見!

市民編 その12



投稿者 (文と写真)

地域おこし協力隊  
伊達孟範さん

### 銅印の作成について

こんにちは、地域おこし協力隊の伊達孟範と申します。

この度、府中市教育委員会の協力の下、備後国府跡から出土した銅印(賀友私印)のレプリカを制作させていただきました。原型は3Dで作成し、3Dプリンタで出力、出力されたものに塗装をするという流れで作成しました。今回制作した銅印レプリカは樹脂製で、多くの人に府中の歴史を知ってもらえるよう簡単な量産を視野に入れています。



その量産の第1弾として、複製した樹脂製の銅印レプリカに色を塗るという3D塗り絵のブースを府中学びフェスタで開かせていただきました!

今後は、府中(備後国府)にもあったであろう備後国印も制作予定で、平行して樹脂製レプリカの金属化をし、金属製の印を使って、第2弾のイベントができればいいなと思っています。

平成30年1月1日(1232)号

## 広報ふちゅう

(毎月1日発行)



ご意見、ご感想をお寄せください。

編集発行：府中市人事秘書課

〒726-8601 広島県府中市府川町315

☎0847-43-7111 (代表)

☎0847-43-7194 (広報担当)

HP <http://www.city.fuchu.hiroshima.jp/>

HP 《携帯版》 <http://city-fuchu-m.plimo.jp/>

※右のQRコードからアドレスを読み取ることができます。

